

# Contents

## P.004

### マネジメントメッセージ

- 004 お客さま・社会とともに歩んだ歴史
- 006 CEOメッセージ
  - 016 指名委員長インタビュー
  - 018 太田前グループCEOが築いた基盤をもとに  
さらなる成長を追求
- 020 CFOメッセージ

## P.026

### 価値創造ストーリー

- 026 SMBC Group's Value Creation Process
- 028 グループ体制
- 029 ステークホルダーとのコミュニケーション
- 030 財務・非財務ハイライト
- 032 社外取締役座談会
- 038 人材戦略

## P.046

### 社会的価値の創造・経済的価値の追求

- 048 社会的価値の創造における  
リーディングカンパニーを目指す
- 050 社会的価値の創造を通じて目指す姿

#### 事業部門の戦略

- 070 リテール事業部門
- 074 ホールセール事業部門
- 078 グローバル事業部門
- 082 市場事業部門
- 086 デジタルで社会的価値を創造する

#### 特集

- 090 **特集 1** マルチフランチャイズ戦略
- 098 **特集 2** 進化を続ける「Olive」
- 102 **特集 3** 機を捉えた資本調達
- 106 資産運用ソリューションプロバイダーへの飛躍を目指す

# P.108

## 経営基盤の格段の強化

- 110 コーポレートガバナンス
- 126 リスク管理への取組
- 130 コンプライアンス体制
- 132 お客さま本位
- 135 行政処分等への対応・再発防止に向けた取組
- 136 ITガバナンス
- 138 サイバーセキュリティ
- 140 内部監査
- 141 サステナビリティ関連情報
- 142 業績と財務状況

### 編集方針

SMBCグループでは、グループの概要、事業戦略および経営基盤等について、財務情報、非財務情報の両面からステークホルダーの皆さまに簡潔にご説明するため、「SMBC GROUP REPORT 2024」を作成しています。編集にあたっては、国際統合報告評議会（IIRC）が2013年12月に発表した「国際統合報告フレームワーク」等を参照しています。

なお、詳細なデータ等に関しては、「SMBC GROUP REPORT 2024 資料編」をご参照ください。また、サステナビリティへの取組については、Webサイトで詳しくご説明しています。

本資料（ディスクロージャー誌本編および資料編）は、銀行法第21条および第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務および財産の状況に関する説明資料）です。本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有する有価証券の時価の下落、不良債権残高および与信関係費用の増加、当社グループの国内外におけるビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収および経営統合が奏功しないリスク等です。こうしたリスクおよび不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものを参照ください。

### 報告対象

期間：2023年度（2023年4月～2024年3月）

一部に2024年4月以降の情報も含まれます。

範囲：三井住友フィナンシャルグループおよびその子会社・関連会社

### 発行時期

2024年7月

### お問い合わせ先

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ 広報部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-1-2

TEL (03)3282-8111



「SMBC」はグループ全体のマスターブランドです。グループ各社がこのロゴを使用し、SMBCブランドを訴求していくことで、グループ全体のさらなるブランド力強化を目的としています。

### ライジングマーク

「SMBC」の横の上昇カーブを描くマークはグループが提供する一層価値あるサービス、先進的・革新的なサービスにより、お客さま、株主、社会とともにグループが発展していく願いが込められています。

### コーポレートカラー

ライジングマークに使用されるフレッシュグリーンは、若々しさ、知性、やさしさを、マーク背景色にも使用するトラッドグリーンは、伝統、信頼、安定感を表しています。